

学会告知板

第 50 回日本眼科手術学会学術総会

会 期 ●2027 年 1 月 29 日(金)～1 月 31 日(日)

会 場 ●東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号

総会長 ●稲富 勉(国立長寿医療研究センター 感覚器センター長／京都府立医科大学)

副会長 ●鈴木 聡(愛知県眼科医会, 会長)

学術総会テーマ ●原点回帰と未来への革新 Back to the Basics & Future Innovation

学術総会ホームページ ●<https://www.jsos.jp/jsos50>

プログラム(予定) ●特別講演, 新規学会企画, 会長企画, シンポジウム, 教育セミナー, ナーシングプログラム, 視能訓練士プログラム, インストラクションコース, 一般講演, 共催セミナー, 学術展示, 企業展示, 市民公開講座

演題募集 ●一般演題募集期間: 2026 年 6 月 1 日(月)～8 月 17 日(月)

一般演題発表テーマ: 1. 涙器・涙道, 2. 眼瞼・眼窩・視神経・眼形成・眼腫瘍, 3. 角膜・結膜・強膜, 4. 屈折矯正手術, 5. 緑内障, 6. 白内障, 7. 網膜硝子体, 8. 小児・斜視, 9. 手術一般, 10. その他

※詳細は, 学術総会ホームページにてご案内いたします。

インストラクションコース ●インストラクションコース募集期間: 2026 年 6 月 1 日(月)～8 月 17 日(月)

※詳細は, 学術総会ホームページにてご案内いたします。

参加登録 ●事前早期登録期間(早期): 2026 年 6 月 1 日(月)～8 月 20 日(木)

事前通常登録期間(通常): 2026 年 8 月 21 日(金)～11 月 12 日(木)

	事前参加 (早期)	事前参加 (通常)	当日登録
会員	¥10,000	¥15,000	¥20,000
非会員	¥10,000	¥20,000	¥25,000
大学院生・後期研修医	¥5,000	¥8,000	¥10,000
コメディカル	¥2,000	¥3,000	¥5,000
コメディカルサnderパス (1 月 31 日のみ参加)	—	—	¥3,000
初期研修医・学生・留学生	—	—	無料
企業	—	—	¥5,000(※)

(※)企業展示会場のみ入場可

※詳細は, 学術総会ホームページにてご案内いたします。

連絡先 ●第 50 回日本眼科手術学会学術総会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

コンベンション事業局内

〒530-0004

大阪府大阪市北区堂島浜 1-1-27 大阪堂島浜タワー 5 階

e-mail: jsos50@jtbcom.co.jp

The 29th IRSJ(2026)第 25 回眼科臨床機器研究会 ジョイントセミナー

会 期 ● 2026 年 11 月 14 日(土) 12:30~17:15

会 場 ● 横浜シンポジア

〒 231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 2 番地 産業貿易センタービル 9 階
Tel: 045-671-7151

会 長 ● ジョイントセミナー会長: 清水公也(山王病院アイセンター)

The IRSJ 会長: 飯田嘉彦(北里大)

眼科臨床機器研究会会長: 庄司信行(北里大)

プログラム ● The 29th IRSJ(2026) 12:30~13:50

オーガナイザー: 川守田拓志(北里大・医療衛生)

メインテーマ「老視矯正手術」

モデレーター: 飯田嘉彦(北里大), 川守田拓志(北里大・医療衛生)

「多焦点 IOL の術前検査」 磯村俊也(広田眼科)

「早期老視年齢における屈折矯正手術」 五十嵐章史(代官山アイクリニック代官山院)

「多焦点および焦点深度拡張型眼内レンズによる老視矯正」 柴 琢也(六本木 柴眼科)

「眼内レンズによるモノビジョン」 飯田嘉彦(北里大)

第 25 回眼科臨床機器研究会 14:00~17:15

※日本眼科学会専門医認定事業(12745)申請中

【講演 I】「白内障・硝子体手術装置 UNITY® SYSTEM」

モデレーター: 柳田智彦(北里大)

①UNITY Vitreoretinal Cataract System 眞杉拓自(日本アルコン株式会社)

②硝子体手術での使用経験 大江阿子(北里大)

③UNITY VCS の前房安定性の基礎的評価と臨床的有用性 鈴木久晴(善行すずき眼科)

【講演 II】「次世代型ハイスpek OCT: 400kHz がもたらす知見」

モデレーター: 平澤一法(北里大)

①BMizar 製品説明 古川健太郎(株式会社ニコンソリューションズ)

②OCT 400kHz の世界(仮) 武田大輔(アールイーメディカル株式会社)

③DREAM OCT の使用経験について 西山剛生(北里大)

④BMizar がもたらす網脈絡膜の新知見 星野順紀(群馬大)

【講演 III】「小児眼軸測定 OA-1 および小児近視矯正」

モデレーター: 龍井苑子(北里大・医療衛生)

①OA-1 の製品紹介と開発コンセプト 川村憲司(株式会社トーマコーポレーション)

②北里大学における OA-1 の使用経験 鷺澤真之(北里大・医療系研究科)

③小児近視における眼軸長測定の役割 糸川貴之(東邦大・大森)

申込み方法 ● 下記 URL よりもしくは QR コードよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S98332121/>



事前登録締切: 2026 年 10 月 16 日(金)

主 催 ● 北里大学眼科

連絡先 ●〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-4-7

スタッフルームタケムラ有限会社内

IRSJ・眼科臨床機器研究会ジョイントセミナー事務局

Tel : 03-5287-3801 / Fax : 03-5287-3802 / e-mail : rssympo@staffroom.jp

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2025 年度研究助成交付対象者決定について

2025 年度研究助成の助成金交付対象者を募集いたしましたところ、多数のご応募をいただきました。選考委員会による厳正な審査のうえ、理事会の承認を得て、下記の 6 名の方を助成金の交付対象者とすることに決定しました。

記

助成件数 6 件(1 件につき 100 万円交付)

(敬称略, 順不同)

氏 名	所 属	研 究 内 容
山下勝幸	東北大学	iPS 細胞による視神経再生：電氣的軸索誘導による神経束形成
齋藤 瞳	東京大学	強膜生体力学と乳頭深部構造脆弱性に基づく緑内障進行リスク層別化研究
山名智志	九州大学	高齢者ぶどう膜炎における MAIT 細胞を標的とした新規治療法の開発
三木篤也	愛知医科大学	視野検査による患者負担の定量的評価法の確立
住岡孝吉	和歌山県立医科大学	増殖硝子体網膜症の治療標的としてのメカノセンサー TRPV4 の機能解明
新藤隆行	信州大学	高齢者眼疾患における網膜浮腫克服に向けた血管バリア修復法の開発

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL : 0465-32-7526
FAX : 0465-32-1177
ホームページ : www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学会告知板

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2026 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2027 年 4 月から 2028 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2026 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
 ※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
 〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
 佐伯眼科クリニック内 事務局：馬場華子
 TEL：0465-32-7526
 FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2027 年 2 月末以降に研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2027 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること
 ※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
 〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
 TEL：0465-32-7526
 FAX：0465-32-1177
 ホームページ：www.rfeda.or.jp/
 理事長 佐伯宏三

学会告知板

第 259 回 O.C.C. ご案内

日 時 ●2026 年 10 月 17 日(土) 14:00~17:00
場 所 ●第二吉本ビルディング
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目2番2号
ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー8階
テーマ ●「メディカル網膜・眼炎症 2026: 最近の Topics」
※話題提供者は2026年7月31日(金)までに下記へFAXでお申し込みください。
連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室
Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

学会告知板

第 63 回六大学合同眼科研究会のご案内

日 時 ●2026 年 9 月 12 日(土) 14:00 開会予定
場 所 ●九州大学医学部百年講堂大ホール
プログラム ●特別講演1: 宮崎 大(鳥取大学医学部視覚病態学)
特別講演2: 堀 裕一(東邦大学医療センター大森病院眼科)
申込・連絡先 ●〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出3-1-1
九州大学眼科学教室
医局長 塩瀬聡美
Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663p / e-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp
研究会は日眼生涯教育事業(1日1.5単位)に申請予定です。

学会告知板

TETRA ACADEMIC CONGRESS IN YOKOHAMA 2026

会期・会長・副会長 ● 全体会期：2026 年 7 月 31 日(金)～8 月 2 日(日)

【第 62 回日本眼感染症学会】2026 年 7 月 31 日(金), 8 月 1 日(土), 2 日(日)

会 長：子島良平(宮田眼科病院)

副会長：中村彰伸(宮崎県眼科医会, 会長)

【第 59 回日本眼炎症学会】2026 年 7 月 31 日(金), 8 月 1 日(土), 2 日(日)

会 長：海老原伸行(順天堂大学医学部附属浦安病院)

副会長：水野谷 智(千葉県眼科医会, 会長)

【第 9 回日本眼科アレルギー学会学術集会】2026 年 8 月 1 日(土), 2 日(日)

会 長：海老原伸行(順天堂大学医学部附属浦安病院)

副会長：水野谷 智(千葉県眼科医会, 会長)

【第 14 回日本涙道・涙液学会総会】2026 年 7 月 31 日(金), 8 月 1 日(土), 2 日(日)

会 長：鶴丸修士(鶴丸眼科)

副会長：吉富文昭(福岡県眼科医会, 会長)

会 場 ● パシフィコ横浜 ノース

プログラム(予定) ● 【合同プログラム】

4 学会合同シンポジウム「Cutting edges in TAC」

【第 62 回日本眼感染症学会】

特別講演, シンポジウム, 教育セミナー(YOC), 学術奨励賞(三井賞)受賞講演, 一般講演, 第 16 回 JAOI 塗抹検鏡スキルトランスファー, 第 518 回 ICD 講習会

【日本眼炎症学会・日本眼科アレルギー学会合同招待講演】

【第 59 回日本眼炎症学会】

シンポジウム, 教育セミナー, 学術奨励賞受賞講演, 一般講演

【第 9 回日本眼科アレルギー学会学術集会】

会長講演, 会長企画, 優秀賞受賞講演, 一般講演

【第 14 回日本涙道・涙液学会総会】

特別講演, シンポジウム, スペシャルセッション, 一般講演, 第 12 回 JSLT 涙道スキルトランスファー

モーニングセミナー, ランチョンセミナー, イブニングセミナー, 器械展示・書籍展示
ホスピタリティールーム(第 14 回日本涙道・涙液学会総会)

学会ホームページ ● <https://convention.jtbcom.co.jp/tetra2026/>

一般演題募集 ● 締め切りました。

事前参加登録 ● 締め切りました。

追加参加登録 ● 2026 年 6 月 30 日(火)正午～8 月 2 日(日)

運営事務局 ● 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

コンベンション事業局内

〒530-0004

大阪府大阪市北区堂島浜 1-1-27 大阪堂島浜タワー 5 階

Tel: 06-4964-8869 / e-mail: tetra2026@jtbcom.co.jp